

基準	大分類	中分類	細目		判定		主な根拠資料（5項目程度）	担当部署	備考（コメント）
					Yes	No			
選択的評価 事項A 研究活動の 状況	A-1 高等専門学校の研究活動の目的等に照らし、必要な研究体制及び支援体制が整備され、機能しており、研究活動の目的に沿った成果が得られていること。	1-1 研究活動に関する目的、基本方針、目標等が適切に定められているか。	(1)	研究活動に関する目的、基本方針、目標等が適切に定められているか。		○	学校要覧 研究推進ワーキンググループ設置要項	副校長（研究・地域連携担当）	例えば、地域環境テクノセンター規則に定める
		1-2 研究活動の目的等に照らし、研究体制及び支援体制が適切に整備され、機能しているか。	(1)	学校が設定した研究活動の目的等を達成するための実施体制を整備しているか。	○		学校要覧 地域環境テクノセンター設置要項		
			(2)	学校が設定した研究活動の目的等を達成するための設備等を含む研究体制を整備しているか。	○		学校要覧 研究推進ワーキンググループ設置要項 地域環境テクノセンター設置要項		
			(3)	学校が設定した研究活動の目的等を達成するための支援体制を整備しているか。	○		学校要覧 研究推進ワーキンググループ設置要項 地域環境テクノセンター設置要項		
			(4)	これらの体制の下、研究活動が十分に行われているか。	○		研究紀要 校長裁量経費における研究分予算		
		1-3 研究活動の目的等に沿った成果が得られているか。	(1)	研究活動の目的等に沿った成果が得られているか。	○		研究紀要 リサーチマップ		
		1-4 研究活動等の実施状況や問題点を把握し、改善を図っていくための体制が整備され、機能しているか。	(2)	研究活動等の実施状況や問題点を把握し、改善を図っていくための体制が整備され、機能しているか。		○	研究推進ワーキンググループ活動記録		規則に改善・評価に関する業務を追加し、定期的に会議を開催する。